

地球にやさしいモノづくりをモットーに  
株式会社ミリオン製作所

# 2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年9月1日～ 2024 年8月31日)



発行日： 2024年10月1日

## 目 次

項 目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	6
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	8
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	9
これまでの環境活動の紹介	9

### 製品紹介

### 清掃活動



# 環境経営方針

## <環境経営理念>

地球環境の保全はグローバル視野のもとで取り組まなければならない最重要課題の一つであることを認識し、(株)ミリオン製作所の事業活動、製品及びサービス活動の全ての活動において、自然との調和を考えながら地球保全活動に取り組み、事業活動を営みます。

## <環境保全への行動指針>

当社は、電設資材、制御機械部品、照明用ポール、工業用マシン部品等の開発・製造・販売をするに当たり、環境汚染を予防することを経営の最重要課題として、環境と調和した企業活動を行う。

1. 事業活動、製品及びサービスに係る環境側面を認識し、環境マネジメントシステムを構築、維持すると共に環境汚染の予防に努めシステムの継続的改善を図ります。
2. 当社の事業活動、製品又はサービスに係る環境側面の内、次の項目を重点課題として取り組みます。
  - ① 環境配慮型製品の開発（有害物質・新製品合理化提案・製品アセスメント）
  - ② 原材料・部品の省資源化（クレームの削減・不良品の削減・段取り不良の削減）
  - ③ 生産性向上による資源の有効的活用（売上確保・生産性向上・事業効率化・仕組みの改善）
3. 環境に関する法令・条例・協定及び同意するその他の要求事項を遵守します。
4. 環境目的・目標を定め年一回、最高経営層が見直しを行います。
5. この方針は、文書により全従業員に周知徹底すると共に一般にも公開します。

制定日：2006年9月1日

株式会社ミリオン製作所

代表取締役社長 **唐山 賀文**

□組織の概要

更新日：2019年4月1日

(1) 名称及び代表者名

株式会社ミリオン製作所

代表取締役社長 唐山 賀文

(2) 所在地

本社・工場 大阪府東大阪市寿町2丁目12番4号  
第一倉庫 大阪府東大阪市柏田西1丁目8番26号  
第二倉庫 大阪府東大阪市柏田西1丁目8番27号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 営業部 唐山 晟 TEL：06-6721-1341  
担当者 取締役 唐山 妙子 TEL：06-6721-1341

(4) 事業内容

金属プレス・板金加工、金型設計・製作

(5) 事業の規模

売上高

非開示

	本社・工場	工場	第一倉庫	第二倉庫	合計
従業員 名	9名	名	名	名	9名
延べ床面積 m <sup>2</sup>	650 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	120 m <sup>2</sup>	30 m <sup>2</sup>	800m <sup>2</sup>

(6) 事業年度

9月1日～8月31日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社ミリオン製作所

対象事業所：本社・工場

第一倉庫

第二倉庫

対象外：

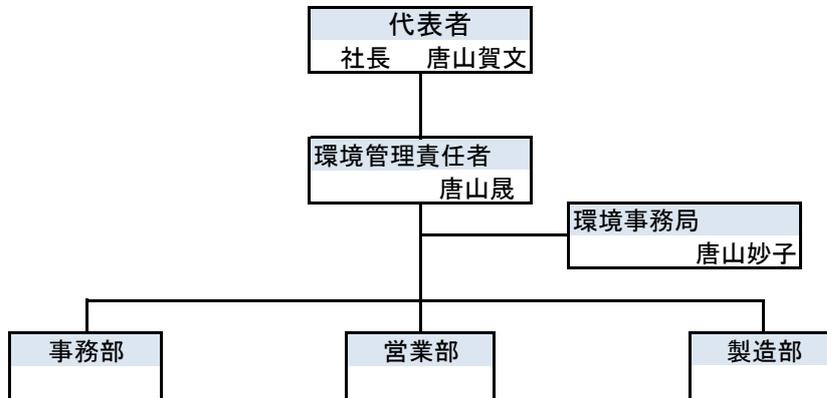
活動：金属プレス・板金加工、金型設計・製作

□事業や製品(商品)の紹介

1946年創業以来、精密プレス・板金による金属加工を通じて、お客様の信頼と満足を得るべく挑戦し続けてまいりました。社是である[妥協しない][あきらめない]モノづくりを通して社会に貢献していくことこそが、お客様の満足につながると信じ、社員一人ひとりが日々技術の向上に取り組んでおります。

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2023年9月1日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境経営方針の策定・見直し</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、環境委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	20,063	20,167	19,077
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	768	744	764
産業廃棄物(有価物)排出量	kg	36,871	43,907	40,891
水使用量	m <sup>3</sup>	230	126	225

※二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO<sub>2</sub>/kWh 関西電力の調整後の係数(2017年度実績)

□環境経営目標及びその実績

項目	年度	単位	基準値	2023年		評価	2024年	2025年
			(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>		11,293	10,728	9,962	○	10,728	10,164
		基準年度比	2022年	95%	88%		95%	90%
	原単位	kWh/千円	0.127	0.120	0.133	×	0.120	0.114
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>		6,532	6,402	7,994	×	6,402	6,336
		基準年度比	2022年	98%	122%		98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>		17,825	17,130	17,956	×	17,130	16,500
一般廃棄物の削減	kg		768	753	764	×	745	737
		基準年度比	2022年	98%	99%		97%	96%
水道水の削減	m <sup>3</sup>		230	228	225	○	223	221
		基準年度比	2022年	99%	98%		97%	96%
環境に配慮した生産活動	行動目標(次項による)							

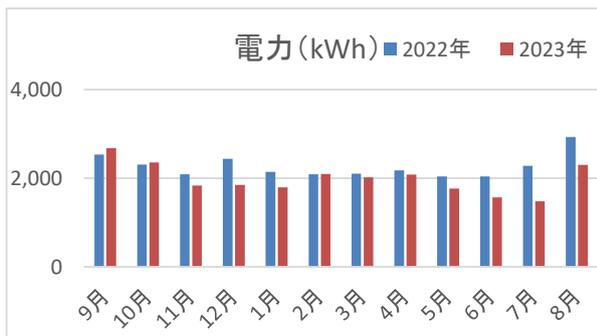
CO<sub>2</sub>を排出する燃料のうち灯油については、目標設定をしておりません。

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	全社員協力のもと、とてつもない取り組み効果が現れ、次年度以降の目標設定が非常に悩ましい。しかしながら、目指せ-30%をやり切ろう。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・定時退社の実施(毎週金曜日)	○	
・生産工程の待機時間短縮	○	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	○	

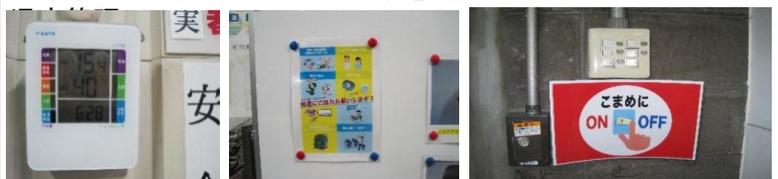


取組紹介欄

全照明については全てLED照明に切换え unnecessaryな場所の照明については、消灯する事を徹底している。

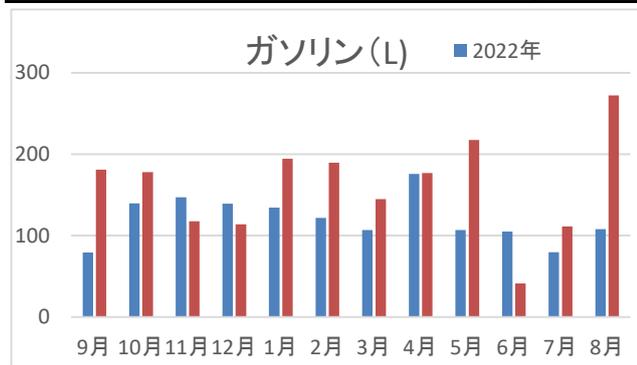
(温度設定の管理)

(節電ポスターでアピール)



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2022年	2,535	2,310	2,092	2,441	2,146	2,091	2,100	2,177	2,044	2,044	2,283	2,934
2023年	2,680	2,358	1,833	1,851	1,794	2,095	2,019	2,084	1,766	1,569	1,480	2,303

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	売り上げ増加を目指した結果として、増加したが今後も継続する。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで配送	△	
・エリア別営業活動の見直し	△	

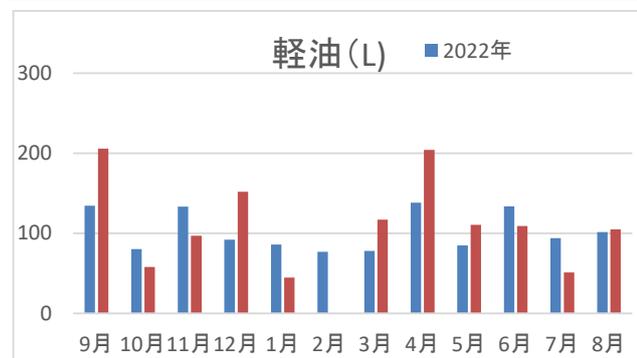


取組紹介欄  
エコドライブ10の実践を掲示する事により全社員を対象に意識をした。

(エコドライブ10ポスターでアピール)



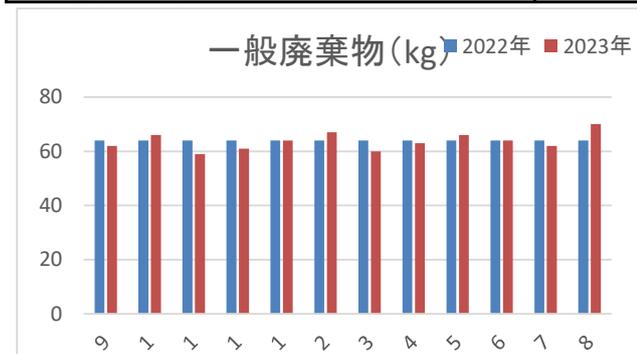
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2022年	79	140	147	139	134	122	107	176	107	105	80	108
2023年	181	178	118	114	194	189	145	177	218	41	111	272



取組紹介欄  
エコドライブ10の実践を掲示する事により全社員を対象に意識した。

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2022年	134	80	133	92	86	77	78	138	85	134	94	102
2023年	206	58	97	152	45	0	117	204	110	109	51	105

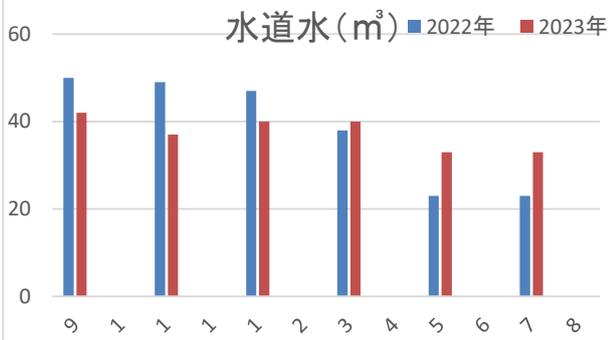
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	改めて、削減目標の設定および削減努力の見直しを検討する。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	



取組紹介欄

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2022年	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64
2023年	62	66	59	61	64	67	60	63	66	64	62	70

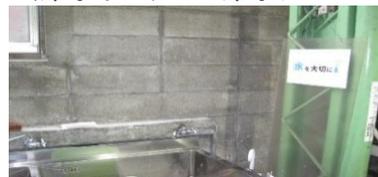
水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	引き続き削減目標に取り組む
・ 節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・ トイレの水圧を下げる事を実施	○	
・ 水使用量の把握と削減目標の設定	○	
・		



取組紹介欄

トイレの水圧を下げた。削減目標については、現状維持とする。

(節水ポスターで節水アピール)



	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
2022年	50	0	49	0	47	0	38	0	23	0	23	0
2023年	42	0	37	0	40	0	40	0	33	0	33	0

環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・ 不良率低減	○	社内においては、環境負荷物質の生産は一切ない
・ 稼働率向上	○	
・ 顧客クレーム削減	○	
・ 廃棄率削減	○	

取組紹介欄

(不良品箱の設置)



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項 (施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物
騒音規制法	空気圧縮機、プレス機
振動規制法	空気圧縮機、プレス機
フロン排出抑制法	業務用空調機
顧客要求事項	品質管理・SDGS

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要望等

該当する項目はありません。

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定: 火災の発生	
■実施日: 2023. 9. 1	■実施場所 工場
■参加者: 全社員	
■実施内容: <input checked="" type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練	
■評価: 特になし	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日: 2024年9月1日

2023年度の活動実績としては、電気による二酸化炭素削減については達成できたが、自動車燃料による二酸化炭素削減については未達であった。しかし、今年度は事業拡売のための活動として理解はできる。また、一般廃棄物、水道水の削減テーマについては、ほぼ達成できている。  
 今後、原材料・エネルギーの高騰・労務費のUP等々による外部要因並びに内部要因において、事業環境が厳しい状況が増す中、より一層無駄を省く取り組みを続けていく。

- |           |  |                               |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制他     | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |

□これまでの環境活動の紹介

地域清掃活動



廃棄物・電力・水等の削減についてのミーティング



□編集後記

代表者の思いのもと、EA21の導入説明会に出席し、またECO-CRIPのサポートを受け徐々に理解も深まり、次第に興味を持つようになりました。と同時に大変だと気づかない事も事実として、思い返されます。ミリオン製作所という会社の為に縁の下の力持ちとして、最大限の努力を惜しまないよう邁進するところです。